

教育費お宅は大丈夫?

大学初年度は
 特にお金がかかりますよ!

【受験にかかる費用】

- ・センター試験受験料 3教科以上→18,000円
 2教科以下→12,000円
- ・国公立大学2次試験受験料……→17,000円
- ・私立大学受験料……→2万~5万円
 (医学部を除く平均は35,000円)

- ★一人当たりの平均受験数は3.5校です。
- ★受験料の他、遠方の場合は交通費や宿泊料もかかります。
- ★この他、入学しなかった学校への納付金も考えられます。

例1 国公立のみ受験の場合

センター試験	18,000円
国公立2次・前期	17,000円
後期	17,000円
計	52,000円

例2 国公立+私立2校受験の場合

国公立(上記)	52,000円
私立2校	70,000円
計	122,000円

【初年度納入金のめやす】

(国公立大・私立大昼間部の平均額) 単位:円

区分	授業料	入学金	施設整備費	合計
国立大※1	535,800	282,000	※2	817,800
公立大	536,632	402,720	※2	939,352
私立大文系※3	736,938	256,378	158,662	1,151,978
私立大理系※3	1,037,190	272,203	190,416	1,499,809
私立大医師系※3	2,968,656	1,009,619	1,002,536	4,980,811

以上、コープこうべの「生計費モニター通信10月号」を参考にしました。

※1 文部科学省官令による標準額。ただし、国立大の法人化により、国立大の学費も大学間で差が出ている。

※2 施設費、実習費、諸会費などを徴収される場合がある。

【先輩ママよりひとこと】

- ★晩婚化により、教育費が一番かかる時期に住宅ローン返済や、老後生活資金作りが重なることが多くなっている。これらのバランスをしっかりと考えましょう。
- ★奨学金はよく考えて利用しましょう。返済が長期間ですし、今後の社会状況次第では就職難も考えられ、結局、親が負担…なんてこともあり得るかもしれません。ただし、成績優秀なら返済不要の奨学金もあります。
- ★教育費を貯め始めるのは「早いほど良い」と言われています。教育費は「何年後にいくら位必要か」の予測がつくので、計画的にコツコツ貯めましょう!

私立文系に進むと
 約400万円かかります。
 (左の表より)

▶ 0歳から貯めると…
 $400万円 \div 18年 = 22,22万円/年$
 年に約22万円ずつ

▶ 10歳から貯めると…
 $400万円 \div 8年 = 50万円/年$
 年に50万円ずつ

兄弟で大学の
 教育費が重なる場合は
 負担がタイヘンですよ!
 また、予備校・大学院のことも
 考えおきましょう!

